



「新志新風」再び！～未来を変えるとき～

10月、1年のちょうど折り返しを迎えました。4月に新しい志で新しい風を吹き込もうとスタートしたあの新鮮な気持ちを、今も持ち続けているでしょうか？たしかに、体育祭では大きく成長した姿を見せてくれましたが、大型連休を終えたあとの学校生活では、イマイチ“詫中生らしさ”が見えません。それは、体育祭や連休の疲れだけではないと思います。

9年連続200本安打の大リーグ新記録を達成したイチロー選手は、毎日必ず丁寧にグローブを磨いています。「なぜグローブを磨くのか」と聞かれたとき、彼は次のように答えています。「一日の反省は、グラブを磨きながら、昨日試合後に何を食べたか、よく眠れたのか、というところから、実際に今日のゲームが終わるまでに起こったすべてのことをよく振り返って考えてみること」。過去を振り返るこの時間が未来を変えるといいでしょう。反省することの大切さがよくわかると思います。

また、もう一つイチローに関する下のような記事もあります。

イチローのような天才に挫折なんてない？……事実はそうではない。イチローは高校2年の春に交通事故に遭い、右足のふくらはぎを痛める。そのときまでの彼の夢は、プロとしてマウンドに立つことだった。おそらく、相当ガッカリして「もう自分は投げられない」と絶望に似た思いを持ったはずだ。しかし、彼は気持ちを切り替える。「ピッチャーではなくバッターとして」という柔軟な発想で夢の計画を修正した。

「蚤のサーカス」という言葉を聞いたことがあるだろうか。蚤を、ふたをした背の低い箱に閉じこめる。すると、何度飛び跳ねても頭をぶつけて出られないので、次第に次第に高いジャンプをしなくなる。この時点でふたを取っても、自分に限界を設けてしまった蚤は、もはやふたの高さまでしかジャンプしない。

挫折したときの「自分はもうダメだ」というあきらめは、これに似ている。挫折をバネに、柔軟に方向転換する機動力が、夢の実現へと導いてくれる。

※『この一言が人生を変えるイチロー思考～夢をかなえる一番の方法』児玉光雄(三笠書房)から引用

今日から更衣が始まりました。服装が変わるこの時期をきっかけに、学校生活(「時を守る、礼を正す、場を清める」など)について、自分自身の行動を振り返ってみましょう。(裏面に1学期の自己評価の結果を載せています)。新たな志でがんばろうとすることが、未来を変えるきっかけになるかもしれません。

映画ががっこにやってきた

さぬき映画祭2009年シネマキャラバン「映画ががっこにやってくる」で、『うた魂♪』(2008.4.5公開)を視聴しました。合唱コンクールに向けて、「みんなで歌うって気持ちいい」ことを実感することができたと思います。会場全員が『あなたに』を歌うラストシーンに感動した人も多いでしょう。

「それぞれのパートが重なってきれいにハモれたときは、歌っていて本当に気持ちがいいんです。短時間で多くの曲を練習しなくちゃいけなかったんですが、不思議なことに撮影が始まって部員のみみんなと仲良くなり始めてから上達がすごく早くなったんです。撮影が始まると、それほど練習時間も取れなくなってしまうんですが、やっぱりチームワークがあると全然違うんですよ」。主役を演じていた夏帆さんの言葉です。

チームワークは、合唱のときだけではありません。普段の学校生活から、みんなと仲良くすることが、歌の上達もにつながっていくはずですよ。体育祭で培ったチームワークをより強固なものにするチャンスです。



あなたに

作詞：上江洲清作、作曲：MONGOL800

人にやさしくされた時 自分の小ささを知りました
 あなたを疑う心恥じて 信じましょう心から
 流れゆく日々その中で 変わりゆく物多すぎて
 揺るがないものただ一つ あなたへの思いは変わらない
 泣かないで愛しい人よ 悩める喜び感じよう
 気がつけば悩んだ倍 あなたを大切に思う
 ほら 元どおり以上だよ 気がつけばもう僕の腕の中

生徒の自己評価(1学期)

